

No. 19 高含水比浚渫土を濃縮処理後に固化処理した事例

(1) 概要

事業者	工事名	施工場所	工事目的	施工量(m ³)	使用機種	工事期間
三重県 伊勢農林 水産事務所	平成28年度 英虞湾二期地区 漁業振興事業工事	三重県 志摩市 阿児町 立神地先	英虞湾内漁場の改善の為、 底泥を薄層浚渫。 浚渫土は濃縮処理(減容化) 後に固化処理する。	地山 3,500 濃縮 8,750 固化 5,250	MUDIX-K	H28年10月 ～ H29年3月

(2) 配合設計

① 原泥の土質性状

試験項目	含水比 (%)	湿潤密度 (g/cm ³)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒 度 (%)				液性限界 (%)	塑性限界 (%)	強熱減量 (%)	分類名 分類記号
				礫	砂	シルト	粘土分				
試料	176.0	1.263	2.679	1.4	6.2	45.4	47.0	89.2	34.5	13.4	砂まじり粘土 (CH-S)

② 改良仕様

- ・ コーン指数(締固めを伴わない) $q_c = 700$ (kN/m²) ・養生材齢;28日
- ・ 改良材 GS225(高有機質土用) 濃縮剤 ソイルコート
- ・ 設計添加量 GS225 92 (kg/m³) ソイルコート 0.3kg/m³

(3) 施工内容

現場位置



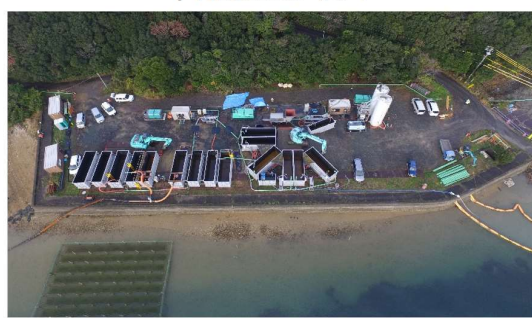
打設ヤード



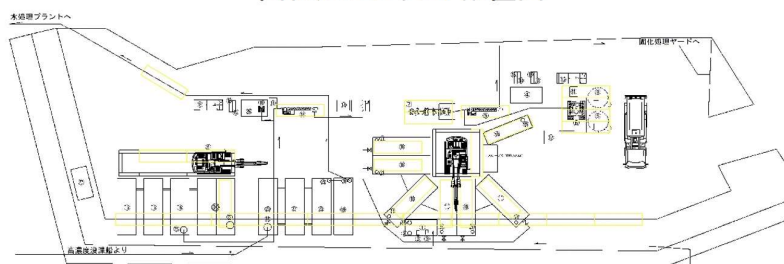
水処理プラント



固化処理プラント



固化処理プラント配置図



- ・ 施工実績

日平均施工量	濃縮処理	500m ³ /日(MUDIX-K;1台)
	固化処理	370m ³ /日(MUDIX-K;1台)

- ・ 品質管理

事前試験の結果より濃縮処理後の養生時間を1時間とした。1時間後、分離した余水を水処理プラントへ送り、残った濃縮泥水を固化処理し、養生ヤードまで圧送した。

事後の強度確認は、モールドに採取した固化処理土をコーン指数試験(締固めを伴わない)で確認した。また、原位置コーン貫入試験により養生ヤードにての強度確認を実施した。

(4) 設計・施工上の課題

浚渫土の含泥率によってポンプ圧送が困難な場合があった。加水(調泥)が必要となる。また、浚渫土内の牡蠣がら・異物の除去方法の改善が必要である。

